

京都の冬は昔と比べるとあまり寒くなくなっている、という話題をよく聞きますが、それでも京都支部の近辺はそれなりに冷え込みが厳しく、春が待ち遠しい今日この頃です。

2026年春までに実施予定の事業内容のお知らせと、2025年秋以降の主要事業の結果報告をお届けします。

お知らせ 2026年3月 京都市国際交流会館での上映会（英語字幕付き）

3月、卒業の季節。大学の卒業式から始まる『光る海』。原作は石坂洋次郎の青春小説です。そして、小川洋子による原作も人気の高い『博士の愛した数式』。また、1995年の阪神・淡路大震災後の心象風景を綴った村上春樹の短編連作『神の子どもたちはみな踊る』を脚色し、1995年から2011年3月の東日本大震災、2020年のコロナ禍、さらに2025年に至る、世界が大きく変わったこの30年を描く『アフター・ザ・クエイク』の文芸映画3作品を上映します。

会場：kokoka京都市国際交流会館イベントホール

入場料：無料

上映開始：各日14時（開場：13時30分）

共催：公益財団法人 京都市国際交流会館

●3月11日(水) 光る海

（1963年 日活）125分 カラー 35mm

監督：中平康

原作：石坂洋次郎

出演：吉永小百合 浜田光夫

十朱幸代 和泉雅子 高峰三枝子



©日活

●3月12日(木) 博士の愛した数式

（2005年 アスミック・エース）117分 カラー Blu-ray

監督：小泉堯史

原作：小川洋子

出演：寺尾聰 深津絵里 齋藤隆成

吉岡秀隆 浅丘ルリ子



©2006「博士の愛した数式」製作委員会

●3月13日(金) アフター・ザ・クエイク

（2025年 ビターズ・エンド）132分 カラー DCP

監督：井上剛

原作：村上春樹『神の子どもたちはみな踊る』（新潮文庫刊）より

出演：岡田将生 鳴海唯 渡辺大知 / 佐藤浩市

橋本愛 唐田えりか 吹越満 黒崎煌代 黒川想矢 津田寛治

井川遥 渋川清彦 のん 錦戸亮 / 堤真一



©2025 Chiaroscuro / NHK / NHKエンタープライズ

実施報告 国際交流の夕べ — 能と狂言の会2025

日本文化に関心のある留学生や日本人を対象に、実際の舞台鑑賞を通じて伝統芸能への理解を深めていただくことを目的として毎年実施しております「国際交流の夕べ～能と狂言の会」。1974年から開催し、今回で52回目を迎えることができました。2025年は下記の内容で開催いたしました。



日 時：2025年11月21日(金)

会 場：金剛能楽堂

演者・演目：狂言／茂山千五郎師 『縄綱（なわなひ）』

能／金剛永謹師 『土蜘蛛 千筋之伝（つちぐも ちすじのでん）』

当日は海外からの留学生、研究者、外交官、芸術家などを含め約340名の来場者で会場は大変盛況となりました。

今年は海外58の国と地域からの来場者となり、例年にも増して国際色豊かな会となりましたが、公演中は狂言『縄綱』では随所で笑いがおき、また能『土蜘蛛』では豪快な演出に驚きと終演時には大きな拍手が起こりました。

終演後のアンケートでは、「Amazing!」などのコメントとともに「能・狂言をもっと深く知りたくなった」との感想も多く寄せられ、国際交流の夕べにふさわしい催しとなりました。



狂言『縄綱』



能『土蜘蛛 千筋之伝』

お知らせ 国際交流の夕べ — 能と狂言の会2025 英語字幕付き無料配信



2025年の「能と狂言の会」の舞台映像（英語字幕付き）は、国際交流基金公式Youtubeチャンネルにて配信予定です。

公開の詳細は京都支部のホームページ、チラシでご案内いたします。

是非ご覧ください。

実施報告 2025年11月 京都市国際交流会館での上映会（英語・韓国語字幕付き）

会場：kokoka京都市国際交流会館イベントホール

入場料：無料 上映開始：各日14時

共催：公益財団法人 京都市国際交流協会

●11月12日(水) 小さいうち

(2014年 松竹) 136分 カラー 35mm 英語字幕付き

監督：山田洋次

出演：松たか子 黒木華 片岡孝太郎 吉岡秀隆

●11月13日(木) 東京家族

(2013年 松竹) 146分 カラー 35mm 英語字幕付き

監督：山田洋次 日本語

出演：橋爪功 吉行和子 妻夫木聡 蒼井優

●11月14日(金) 東京物語

(1953年 松竹) 135分 モノクロ DCP 韓国語字幕付き

監督：小津安二郎

出演：原節子 笠智衆 東山千栄子 山村聡



(C)2014 「小さいうち」製作委員会



(C)2013 「東京家族」製作委員会 (C)1953 松竹株式会社

2025年が日韓国交正常化60周年に当たるのを記念し、上映3作品のうち1作品（東京物語）を韓国語字幕付きで上映しました。アンケートでは満足度・有意義さが共に約98%の高評価でした。海外の来場者の国・地域の内訳はイタリア、英国、オーストリア、カナダ、韓国、スイス、スペイン、台湾、中国、バングラデシュ、フィンランド、フランス、米国、ベトナム、ミャンマー、ロシア。ほかにアンケートには「素晴らしい企画に感謝します」（韓国/東京物語/原文は韓国語）、「戦前の上流家庭の描写が興味深かった」（スイス/小さいうち/原文は英語）、また『東京物語』と、同じテーマで現代の家族を描いた『東京家族』の連続上映には「1953年の『東京物語』と2013年の『東京家族』、60年の対比が面白かった」等の感想が寄せられました。

実施報告 2025年12月京都府立京都学・歴彩館での上映会（英語字幕付き）

●12月9日(火) 14時上映開始（13時開場）

せかいのおきく

(2023年 東京テアトル・U-NEXT・リトルモア) 90分 モノクロ DCP

監督：阪本順治

出演：黒木華 寛一郎 池松壮亮 佐藤浩市

会場：京都府立京都学・歴彩館大ホール

入場料：無料

共催：京都府立京都学・歴彩館



©2023 FANTASIA

今回の上映作品『せかいのおきく』は、京都府京丹後市大宮町でもロケが行われ、地元住民もエキストラで参加しています。上映会は電話・メールによる事前申込制で実施。海外からの来場者の国・地域はオーストリア、韓国、ミャンマー、モロッコ（アンケート回答分）でした。同作品には、江戸時代の“下肥買い”を生業とする若者が登場しますが、アンケートの感想にも「江戸時代の作品はいくつか観たが、このような題材は知らなかった」「このテーマを取り上げたことに勇気を感じる」「江戸時代の階級社会とその背景が理解出来た」など、今まで描かれることのなかった歴史の一断面を可視化したことへの評価が見受けられました。

現在京都支部で受け入れているフェロー一覧

2026年2月25日現在

氏名	国・地域	滞在期間	現職	研究テーマ	受入機関
VAROGLU Gonca	トルコ	2025.8.12-2026.8.10	ネヴシェヒル・ハジュ・ベクダシュ・ヴェリ大学教員	トルコ語と日本語の直喩表現—文化的背景と言語表現の関係性—	大阪大学外国語学部
Yash Raj	インド	2025.8.20-2026.2.26	ジャワハルラル・ネルー大学博士課程	日印童謡の比較研究：日本のわらべ歌とインドビハール州のBal Lokgeet	京都大学大学院人間・環境学研究科
FARIZOVA Nina	ロシア	2025.9.1-2027.6.30	カラマズー・カレッジ客員助教授	万葉集と心—上代和歌における主観的経験論	国際日本文化研究センター
BORENGASSER Daniel Paul	米国	2025.9.1-2027.8.31	ボストン大学講師	三十三間堂：中世日本における彫刻、建築、多重性	国際日本文化研究センター
TERRADES OLIVERAS Minerva	スペイン	2025.9.15-2026.8.14	バルセロナ自治大学博士課程	日本のメディアにおけるジェンダー：トレンディドラマを題材に	立命館大学国際関係研究科
KAEWKITSADANG Patcharaporn	タイ	2025.9.26-2026.3.25	タマサート大学准教授	日本におけるコミュニティ通訳が東南アジア出身者の異文化適応と社会的課題解決に果たす役割	京都大学大学院人間・環境学研究科
ZHOU Yue 周閏	中国	2025.10.8-2026.4.7	北京語言大学教授	日中双方向性から捉える近代の交流：美術と文学への着目から	国際日本文化研究センター
LUAN Fangyuan 樂紡媛	中国	2025.10.20-2026.8.19	中央戯劇学院博士課程	16～19世紀の日本の図像資料における中国伝統演劇の表象研究	国際日本文化研究センター
GUARNE CABELLO Blai	スペイン	2025.11.1-2026.3.31	バルセロナ自治大学准教授	外来語表記方法としてのカタカナ：日本社会グローバル化過程の文化・言語の交流	国際日本文化研究センター
LUCHENKO Olha	ウクライナ	2025.12.1-2026.2.27	コメニウス大学ブラチスラヴァ校助教授	複数の外国語を学習する初級日本語学習者向けの、日本語に関する言語的・文化的特徴を学べる教材開発のための研究	亜細亜大学国際関係学部

京都支部からのお知らせ

国際交流基金（JF）京都支部が主催・共催する事業については、京都支部のWebサイトにも掲載しています。

主要な事業については日本語・英語でご案内していますので、ニュースレターと合わせてご覧ください。

国際交流基金（JF）京都支部
Webサイト



日本語



英語

京都支部後援事業

■基礎から学ぶ実践日本語教育講座

2期2025年10月25日（土）～2026年3月28日（土）

主催：一般財団法人 京都国際文化協会／お問合せメールアドレス：kica@kicainc.jp

■はまぐりシェルアートアワード受賞作品 貝合わせ展

蛤の貝殻を使ったアート作品の展覧会と、王朝文化を感じる体験会を京都市国際交流会館（kokoka）で開催します。

2026年3月11日（水）～3月15日（日）会場：京都市国際交流会館 2階 姉妹都市コーナー・展示室

主催：一般社団法人 貝合貝覆文化協会

国際交流基金（JF）京都支部

〒606-8436 京都市左京区粟田口烏居町2番地の1 京都市国際交流会館3階

TEL：075-762-1136（平日10:00～17:00、土日祝休） FAX：075-762-1137

※開室時間：火～金10:00～17:00

（京都市国際交流会館は、月曜日が休館日です。祝日の場合は、その翌日の祝日でない日が休館日となります。）

